

令和6年度埼玉県中学校学校総合体育大会<中学校の部> バドミントン競技会 確認事項

1. 期日・会場

期 日：令和6年 7月16日（火）17日（水）22日（月）23日（火）25日（木）
会 場：彩の国くまがやドーム体育館

2. 競技役員

<顧問>	磯井 貞夫	能登 則男	加藤 勝	坂本 徳雄	成田 進
<競技役員長>		<競技審判部長>	大澤 一之		
<総務部長>	関根 冬藏				
<総務委員>	名倉 康弘	小林 剛	大澤 一之	杉田 和樹	
<総務部>	小林 剛	大澤 一之	榎本 剛司	宮崎 晋	竹内 真実
	馬場 汐里	鹿島 善昭			
<競技部>	名倉 康弘	服部 瑤子	伊賀 祐輝	梶原 将人	山中 良太
	瀧口 裕太				
<庶務部>	杉田 和樹	土肥 慧司	山本 秀弥	菅野 若奈	荻野 大樹
	山内 賢人				
<式典責任者>	小林 剛	<会場責任者>	名倉 康弘	<記録責任者>	大澤 一之
<報道責任者>	大澤 一之	<会計責任者>	中村 美杉		
<監査>	坂井 晃	<評議>	寺家 司		
<幹事>	荻原 宏史	寺家 司	磯下由貴子	森 歩美	歸山 広規
	町田 佳史	鈴木 順	角山 和正		

3. インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について ※庶務部担当

- (1) 学校・チーム及び参加者個人の責任において、うがい・手洗い・マスクの着用・アルコール消毒などの予防に努める。
- (2) 参加者及び引率者の責任において、健康観察記録等により参加選手等の健康観察を行い記録する。
- (3) 各種状況により、大会の開催の有無の判断や開催の制限を行う場合は、ホームページで連絡する。

4. IDカードの着用（別資料あり）

★吊り下げ式IDカードの着用

<各自用意>作成方法については、HPに掲載、ダウンロードする。

- ①中学校：監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）
- ②地域クラブ：監督（県中体連に登録済みの代表者・事務担当者（管理者）・指導者）
- ③保護者引率者
- ④観戦保護者
- ⑤大会運営員
- ⑥選手は、背面ゼッケンがID
- ⑦審判生徒は、ジャージ等で確認
- ⑧各校管理職等（応援）→各校で通常使用しているID

5. 朝の入場について（別資料あり）※総務部担当

*ウォーミングアップ可（ラケットを使用した素振り・シャトル打ちは不可）

<大会運営員受付> 8：00 1F会場入口付近

<会場準備校入場> 8：15 1F会場入口から

<地区ごとに整列> 8：20～8：25（8：10～8：15） **1F**会場入口付近

<チームごとに入場> 8：30（8：20）～

入場担当者の指示に従って、地区ごとに順番に入場する。

<観戦保護者入場> 8：40（8：30）～

入場担当者の指示に従って、朝の整列順に入場する。

***全員1F会場入口から入場**

6. 会場座席について（別資料あり）

7. 会場設営 ※競技部担当

8. 開閉会式 ※開閉会式は実施しない。 ※式典担当

開始式（男女とも団体戦開催日に、優勝杯返還・選手宣誓）を実施する。

9. 表彰式 ※男女別、各種目ごとに競技終了後、実施する。 ※式典担当

整列（ ） 表彰（ ）

10. 会場使用上の注意事項（くまがやドーム体育館）（別資料あり） ※蓮田も熊谷に準じる

1. 決められた場所以外には駐車しない。

<熊谷会場>

- ・駐車場は、P3. 5. 6. 7駐車場を中心に使用する。
- ・バスなどの大型車は、東第2多目的広場に駐車する。

<蓮田会場>

- ・駐車場は、第1. 2駐車場を使用する。
- ・借り上げバス（大型・中型・マイクロバス）は、第3駐車場奥から詰めて使用する。

2. 朝、引率者は生徒と共に入場し指導する。

- ・往復の交通に十分留意する。
- ・引率者（監督・保護者引率者）は必ず会場にいる。

3. 下履きやかさは、必ず入口で袋に入れて各自で保管する。

- ・雨天時は、各学校でカサ用のビニール袋を用意する
- ・床やイスを汚さないようにする、もし汚した場合はきれいにする

4. トイレはていねいに使用する。

5. 会場内の電源をビデオや携帯電話の充電等で使用しない。

- ・個人で撮影した画像や動画をSNSなどを通じて、インターネット上に公開しない。

6. 借りているアリーナ以外の施設には行かない。

- ・廊下や外でシャトル打ちはしない。
- 7. ゴミ等は各校で責任を持って処理し持ち帰る。
- ・ゴミは持ち帰ることを条件に会場を借りているのでゴミは捨てない。
- ・使用した場所はきれいにして帰る。
- ・帰る途中で道端などでゴミを捨てない。

8. 自動販売機の使用は禁止。

※一昨年度の県大会の際に、体育館2階観客席裏側の自動販売機周辺にペットボトルの空き容器が散乱していることがありました。生徒の自動販売機の使用は禁止で周知していますので、保護者の方が自動販売機を使用した場合は、空き容器はお持ち帰りください。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願い致します。

9. お金やラケットなどの貴重品は各自で保管。

- ・盗難が発生しているので、被害にあわないように注意する。

10. 引率者、保護者引率者は必ず会場にいて生徒の動向を確認する。

11. 不審者には十分注意する。

- ・不審者を見かけたらすぐに本部又は施設の職員に連絡する。。

11. 拾得物・紛失物（忘れ物）の取り扱いについて

大会本部に届けられた物品については、日中は本部で保管します。その後は、体育館事務室に届けます。

12. 競技上の注意事項

◎現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程に準じる。

◎使用用器具は、（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具とする。

1. 変更届けの提出

- ・監督・選手の変更については、指定の届けを参加種目の開催当日朝の説明前までにバドミントン大会事務局（会場の運営責任者）に提出すること。

2. IDの着用について

- ・会場への入場者は、必ず着用すること。

＜各自用意＞作成方法については、HPに掲載、ダウンロードする。

- ①中学校：監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）
 - ②地域クラブ：監督（県中体連に登録済みの代表者・事務担当者（管理者）・指導者）
 - ③保護者引率者
 - ④観戦保護者
 - ⑤大会運営員
 - ⑥選手は、背面ゼッケンがID
 - ⑦審判生徒は、ジャージ等で確認
- 各校管理職等（応援）→各校で通常使用しているID

3. 監督について

- ①中学校：当該校の校長・教員・部活動指導員・外部指導者とする。引率を兼ねない外部指導者は、原則、当該校の校長・教員・部活動指導員と同席すること。
- ②地域クラブ：当該チームの代表者・事務担当者（管理者）・指導者とする。
*部活動指導員とは、学校教育法施行規則第七十八条の二に示されている者で学校設置者により任用されている者。
*学校教育法施行規則第七十八条の二
「部活動指導員は、中学校におけるスポーツ、文化、科学等に関する教育活動（中学校の教育課程として行われるものを除く。）に係る技術的な指導に従事する。」

3. 団体戦のベンチ入り

- ・団体戦でベンチ入りできるのは、参加申込書に記載された監督のうち3名まで、選手5～8名のみとする。

4. コーチ席

- ・コーチ席は各コート両サイド2席ずつ用意する。
- ・コーチ席はチェンジエンドごとに入れ替わる。（団体戦登録選手位置は入れ替わらない）
- ・コーチ席には、原則、監督が優先して座ること。

(1) 団体戦

- ①中学校：団体戦登録選手・監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から2名まで
 - ②地域クラブ：団体戦登録選手・監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から2名まで
- ・引率を兼ねない外部指導者は必ず監督と同席すること。外部指導者のみは認めない。但し、2コート以上で試合を行っている場合を除く。
 - ・2コート以上で試合を行っている場合は、それぞれのコートのコーチ席に2名までベンチ入りしている者が入ることができる。

(2) 個人戦

- ①中学校：当該校生徒（登録選手・審判生徒：男女問わず）・登録監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から2名まで
- ②地域クラブ：当該クラブ中学生（登録選手・審判クラブ生徒：男女問わず）・登録監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から2名まで
- ③保護者引率校：個人戦登録選手

5. 競技方法

- ・団体戦、個人戦共にトーナメント方式で行う。
- ・団体戦は、2複1単（単複兼ねられない）で行い、D1・S・D2の順でいずれか2点先取で勝敗を決定する。

6. 試合形式＜団体戦・個人戦＞

(1) 個人戦2回戦まで 15ポイント、3ゲームのラリーポイント制

- ・15点を先取したサイドがそのゲームの勝者となり、2ゲーム先取した方が勝ちとなる。
- ・スコアが14点オールになった場合には、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームの勝者となる。

- ・スコアが20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。
- (2) 団体戦と(1)の試合以降 **21ポイント、3ゲームのラリーポイント制**
 - ・21点を先取したサイドがそのゲームの勝者となり、2ゲーム先取した方が勝ちとなる。
 - ・スコアが20点オールになった場合には、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームの勝者となる。
 - ・スコアが29点オールになった場合には、30点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。
- 7. エンドの交代
 - ・1ゲーム・2ゲームが終了した時点、及び3ゲーム目はどちらかが11点を先取した時点で行う。
- 8. インターバル
 - ・各ゲームとも11点になった時、60秒を超えないインターバル(15点ゲームの場合は8点となった時に)、1ゲームと2ゲームの間、2ゲームと3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。
- 9. コーチング(ゲーム進行の妨げにならないように)
 - ・シャトルがインプレーでないとき及びインターバルの時は、選手はアドバイスを受ける事ができる。
- 10. シャトル (公財) 日本バドミントン協会検定合格水鳥球とする。
 - 2種以上、飛距離は(3)** (ヨネックス、ゴーセン、メトロ、ミズノ、クンプー)
 - ※監督の方へお願い**
 - 一昨年度の県大会で、持ち寄りのシャトルを使用した際に、指定された試合球の種類や飛距離番号を使用していないチームがあったと報告を受けています。持ち寄りの場合には、試合前に必ず、試合球の種類・飛距離番号をご確認ください。**
- 11. 試合着は、(公財) 日本バドミントン協会審査合格品とする。
 - (学校の体操着、ハイソックス等は禁止)
- 12. 出場選手は必ず学校名を背面に付ける。(30cm×20cm以内・文字の色は黒または濃紺のゼッケンか、プリントの場合は判別しやすい色とする)
- 13. 主審・線審・得点係は責任を持って行う。(別資料あり)
- 14. サーブは主審のコール後に行う。(コール前に行われたものは無効とする)
- 15. コートマナーを忘れずに、中学生らしくプレー、応援をする。
 - 「はつらつプレー！ さわやかマナー！」(埼玉県中学校体育連盟マナー向上標語)**
- 16. 試合に遅れた場合は棄権とする。
- 17. 今大会は、プラカードは使用しない。

13. タイムテーブル(別資料あり)

- 14. 【顧問マニュアル】と【県大会 団体戦・個人戦 組合せ表、朝の練習】の周知について
 - (1) 【令和6年度バドミントン県大会マニュアル(前期版)】を熟読して下さい。(別資料あり)
 - (2) 『埼玉県バドミントン協会』HPで〈中学の部〉→〈令和6年度学校総合体育大会〉→〈常任委員並びに各チーム関係者へ〉からもダウンロードできます。
 - (3) 【県大会個人戦組合せ表】をはじめ、周知事項を、順次アップしていますのでご確認ください。
- 15. プレーヤー、コーチ(監督・外部指導者)の服装について(別資料あり)
- 16. 練習及び競技中の注意点・審判員の仕事(別資料あり)

*** 大会参加選手及び観戦保護者に、この大会要項・確認事項のプリントを増し刷りして配布し、周知徹底をお願いします。**